

四年間の御協力に対し感謝の言葉を捧げて序文に代えます。

昭和四十六年七月十七日

五十崎町長 河内保歲

目次

第一章 地域社会の概観

第一節 地域の全貌 山脈・河川・池	一
第二節 面 積	二
第三節 気 象	三
(付) 小田川水害と防災	四
	五

第二章 沿革

第一節 沿革の概要	二
-----------	---

第三章 自治の変遷

第一節 維新以前(大洲旧記より)	三
------------------	---

第二節 維新後の自治	三
------------	---

第三節 歴代要職者名簿	七
-------------	---

第四章 財政

一、藩政時代	八
--------	---

二、明治維新後
三、合併前後の財政
四、部落財産の統一

第五章 產業

一、農地改革

明治維新以後
農地改革

三、農業行政・農地委員・農業委員

五十崎町の耕地整理

八、酪農業	七、落葉樹	六、蔬果	五、甘菜	四、麥	三、稻作
也	也	也	也	也	也
也	也	也	也	也	也
也	也	也	也	也	也
也	也	也	也	也	也

1

九、和牛

一、養育

三、葉にば二耕存

四、農業協同組合の

六、井堰と水利

貢
材

二 じいたけ生産販売協議会

一、商業

四節 鈦業

即金融

章文教

節 学制以前の教育

第二節 小学校教育

一、五十崎小学校

二、天神小学校

三、御祓小学校

第三節 中学校教育

一、旧五十崎中学校

二、旧天神中学校

三、旧御祓中学校

四、五十崎中学校

第四節 青年教育

一、実業補習学校

二、青年訓練所

三、青年学校

一、公民館

二、青年団

三、婦人会

第六節 教育委員会

第七章 交通運輸

第一節 交通

通

一、交通運輸の今昔.....103

二、亀の子の繁栄とその後.....105

三、町内の交通幹線.....107

四、御祓線の由来.....109

五、国鉄内子線.....111

六、道路舗装の状況.....113

七、橋梁.....115

第八章 通信・電気

第一節 通信事業の普及

二二七

第二節 五十崎郵便局

二二九

第三節 電話事業

二三〇

第四節 電灯事業

二三一

第九章 警察

第一節 警察

二三三

第二節 消防

第十章 兵事

第一節 明治・大正・昭和における戦役

第二節 帝国在郷軍人会

二八

二九

三〇

第十一章 民生・厚生

第一節 社会福祉事業

第二節 児童福祉

第三節 母子福祉

第四節 国民健康保険

第五節 環境衛生

第六節 水道事業

第七節 医業

二三

二四

二五

二六

二七

二八

二九

第十二章 宗教

第一節 神社

第二節 寺院

第三節 堂宇

二三

二四

二五

二六

二七

二八

第十三章 民俗

第一節 年中行事

第二節 風俗

第三節 民謡

第四節 伝承行事

第五節 娯楽

三九

四〇

四一

四二

四三

四四

四五

四五

四六

四七

四八

第十四章 名所・旧跡

第一節 名所

第二節 旧跡

五〇

五一

五二

五三

五四

五五

第十五章 文化財

五六

五七

五八

第十六章 人物小伝

五九

六〇

六一